

財務理論練習教材③ 個別基準編

目次

財務理論練習教材③ 個別基準編	1
第一節 収益認識に関する会計基準	3
第二節 リース	5
第三節 資産除去債務	7
第四節 棚卸資産	8
第五節 スtock・オプション	9
第六節 退職給付会計	10
第七節 金融商品に関する会計基準	12
第八節 有形固定資産の減損	14
第九節 研究開発費	15
第十節 純資産に関する会計基準	16
第十一節 連結財務諸表	18
第十一節 税効果会計	20
第十二節 外貨換算	21
第十三節 財務諸表（補足）	22
第十四節 会計上の変更に関する会計基準	24
第十五節 企業結合および事業分離	25

第3冊目の使用にあたって必ず確認してください！！

第三冊では、個別会計基準に関する問題を出題するため、できるだけ院試レベルに集中して論点をピックアップしたが、特定の大学院に限定せず教材を作成する必要があるため、範囲は大きくなっていた。

このように①重要性を依然として最重要指針とする

②演習・応用問題の自己判断材料として、主要大学の過去出題実績を付けた。

(注1：★＝専門職、▲＝研究科)

(注2：早稲田大の専門職の第一問選択式のため、上記は考慮しない、また研究科はほとんどの場合第一冊(古典会計)第二冊(GF)を中心に出题する傾向もあり、加えて、第一冊と第二冊は第三冊の基礎となるため、第二冊と第一冊の問題を自分で過去出題実績を参照しながら、問題を削除することは絶対やらないでください。)

以下の当てはめを**自己責任**で行ったうえで選択してください。

①理論最低限→目標大学が出題歴あるものだけ、およびその節だけ

②理論標準レベル→目標大学が出題歴ある節を重点的に、まったく出題歴のない節を削除するか、A・B論点だけやる

③理論強みにしたい→目標大学などを無視してやる。

第一節 収益認識に関する会計基準

基礎問題

Q1.1 収益認識に関する会計基準では、5ステップにより収益を認識するアプローチであるが、そのうち、3段階に分けられることもできるため、また、その第一段階およびこれに対応する STEP1 と STEP2 を書けよ (A+)

Q1.2 保証付き販売を行われた場合、上記の STEP 1～2 で、説明せよ。(A+)

Q2.1 収益認識に関する会計基準では、5ステップにより収益を認識するアプローチであるが、そのうち、3段階に分けられることもできるため、また、その第二段階およびこれに対応する STEP3 と STEP4 を書けよ (A)

Q2.2 保証付き販売を行われた場合、上記の STEP3～4 で、説明せよ。(A+)

Q2.3 変動対価の定義を述べよ(B)

Q3 収益認識に関する会計基準では、5ステップにより収益を認識するアプローチであるが、そのうち、3段階に分けられることもできるため、また、その第三段階およびこれに対応する STEP5 を書けよ (A+)

Q3.1 履行義務のパターンによって、充足は「一時的」または「一定期間に連れて」という2パターンが想定されるが、以下の①から⑤の履行義務はそれぞれどのパターンか、答えなさい。(A)

① 通常の商品売買

- ② 製品保証サービス
- ③ セールスポイント
- ④ コンサルティングサービス
- ⑤ 清掃・建設サービス等

Q3.2 約束した財・サービスの支配の移転があったとき、履行義務が充足されるといえるが、これは企業の視点からか、それとも顧客の視点からか、明らかにしなさい(B)

Q3.3 保証付き販売を行われた場合、上記の STEP5 で、説明せよ。(A+)

Q4.1 上記 Q1.2 Q2.2 Q3.3 とともに保証サービスの販売を例にしたが、仮に上記の保証付き販売の売価は 3800 である (A)

これに対応する保証サービスと製品の独立販売価格はそれぞれ 500 円、3500 円とする。
また、保証サービスの見積もりコストは 300 円とする場合 (期末時点までの 1 年保証とする)、販売時および期末時の仕訳を書きなさい。

Q4.2 Q4.1 の例で①資産の認識時点および金額、②負債の認識時点および金額③製品の履行義務にかかわる収益の認識時点および金額④保証サービスにかかわる収益の認識時点および金額 ⑤費用にかかわる認識時点および金額 (A)

演習問題 (1 行は 40 字前後とする。以下すべて同様)

Q1.基礎問題 Q4.1 について、収益認識の 5 つのステップに踏まえて、説明せよ。

(A+) (12 行) ※費用について述べる必要がない

★東北大 2021 類題

Q2 販促によるポイントについて、従来では、引当金処理するのは通常であるが、本会計基準における考え方を述べなさい。(A-) (2行)

Q2.1 この考え方に基づいて、以下の問題における従来の会計処理による仕訳と本会計基準が想定している仕訳をそれぞれ書きなさい (A-)

(注：販売時と決算時両方、円未満四捨五入)

以下の勘定科目をすべて使用する（重複使用しても構わない）

「現金等」「売上」「販売促進費」「契約負債」

前提：顧客に対し、10,000 の現金販売に、1,000 のポイントを付与する。また、ポイントの独立販売価格は 0.8 円 1 ポイントで、商品の独立販売価格は 10,000 である。ポイントの使用期限は期末まで、使用する見込み全額である。

★東北大 2021 類題（製品保証）

応用問題

Q1 変動対価の額について、取引価額の算定上どのように取り扱うべきかを蓋然性の観点から述べなさい（3行）(C+)

第二節 リース

Q1.1 リースは、ファイナンス・リースとオペレーティング・リースに分類されるが、ファイナンス・リースに判断する 2 要件をキーワードで解答せよ(A+)

① 解約不能②フルペイアウト

Q1.2 ファイナンス・リースをさらに区分する場合、2種類のファイナンス・リースをそれぞれキーワードで解答せよ (A+)

Q2 フルペイアウト要件における①現在価値基準と②経済的耐用年数基準をそれぞれ書きなさい。(A+)

Q2.1 上記の判定基準の適用順位を述べなさい。

Q3 ①所有権移転ファイナンス・リース②所有権移転外ファイナンス・リースはそれぞれの借手認識額を貸手の購入価額が判明したか否かに分けて説明せよ(以下の額を参考にする) (B)

Q3.1 ①所有権移転ファイナンス・リース②所有権移転外ファイナンス・リースはそれぞれの借手の減価償却について、Ⅰ.残存価額 Ⅱ.償却方法 Ⅲ.耐用年数から述べなさい

Q4 セール・アンド・リースバック取引について、1取引法と2取引法それぞれの会計処理の結論を述べなさい (B)

基礎問題

Q1 本会計基準が想定しているファイナンス・リースは所有権移転があるか否かにかかわらず、通常の資産購入に準じて会計処理する根拠をファイナンス・リースの2要件に基づいて、オペレーティング・リースとの違いを比較しながら、説明しなさい (A+) (6行)

★東北大 H30、北大 H30 類題、

Q2 セール・アンド・リースバック取引から生じる資産の売却にかかわる損益は発生しない、また繰延処理する根拠を述べなさい (3行) (C+)

応用問題

Q1 セール・アンド・リースバック取引について、1取引法と2取引法それぞれの会計処理の根拠を述べなさい（6行）（C+）

第三節 資産除去債務

Q1 資産除去債務の制度上の計上方法を述べなさい

Q2 資産除去債務の計上額はどのように計算されるのか、分子と分母両方から説明しなさい。

Q3.1 資産除去債務に対応する除去費用は制度会計として貸借対照表上どのように取り扱うかを述べなさい

Q3.2 この額は時の経過により調整された場合、その調整額はどのように取り扱うべきかを説明しなさい

応用問題

Q1 資産除去債務の負債計上に否定的な見解について、討議資料「財務会計の概念フレームワーク」における認識規準にしたがって説明しなさい。（B）（5行）

Q2 資産除去債務は現行制度上引当金処理ではなく、資産負債両方建処理を採用する理由について、国際的調和以外の論拠を2つ説明しなさい。（B）（4行）

★東北大 H28 類題出題

第四節 棚卸資産

Q1.1 仕入割引の会計処理を述べなさい

Q1.2 仕入値引・仕入割戻会計処理を述べなさい

Q2 棚卸資産の費用配分は継続記録法を前提としているのか、それとも棚卸法を前提としているのかを述べなさい（理由不要、結論のみ）

Q3 今の制度会計が認められていない棚卸資産の評価方法2つ述べなさい（A+）

Q4 本会計基準が想定している通常の販売目的で保有棚卸資産の期末貸借対照表価額を述べなさい(A+)

Q4.1 当該正味売却価額が想定しうるケースを2つ挙げなさい（B）

Q4.2 正味売却価額の算定式を挙げなさい（C）

Q5 前期に計上した簿価切下額の戻入は、選択可能であるが、この2つの方法をともにキーワードで解答せよ

Q6 トレーディング目的で保有する棚卸資産の例を1つ挙げなさい（C+）

Q6.1 トレーディング目的で保有する棚卸資産の評価基準を応えなさい（C）

演習問題

Q1. 仕入割引を送状価額から控除せず、営業外収益として処理する論拠を述べなさい（2行）（B+）

Q2 後入先出法が制度会計上棚卸資産の評価方法として認められなくなる理由2つ述べなさい（4行）（B+）

Q3 本会計基準が通常の販売目的で保有棚卸資産の期末貸借対照表価額を正味売却価額とする理由について、取得原価基準の本質に踏まえて述べなさい（A+）（6行）

★東北大 H27 類題出題

応用問題

Q1 かつてオイルショックなどの物価上昇期では、企業は棚卸資産の評価方法を先入先出法から後入先出法に代わっていた、この理由を適正な期間利益計算から説明しなさい。

(4行) (C)

▲慶応 2018 類題出題

第五節 ストック・オプション

Q1 ストック・オプションは付与日から権利確定日までの間に、費用計上されているが、その最も基本的な仕訳を1行書きなさい (A-)

Q1.1 その仕訳の貸方と借り方は、それぞれどのような意味を持つか、簡潔に説明しなさい。(以下のキーワードを用いて説明すること) (B)

「サービス」「純資産の増加」「付与」「従業員等」「権利行使ないし失効」

Q2. ストック・オプションの公正な評価額の計算方法を算式で書きなさい。(C)

Q3

仮に付与されたストック・オプションは権利行使日満了時点までに、権利不行使による失効が生じた場合、その会計処理を述べなさい (B)

当該失効に対応する部分を利益として計上する

Q4

ストック・オプションにかかわる条件変更があったとき、①条件変更日の公正な評価単価 > 付与日の公正な評価単価 ②条件変更日の公正な評価単価 ≤ 付与日の公正な評価単価

のケースでそれぞれあるべき会計処理を説明しなさい (C+)

演習問題

Q1 スtock・オプションの権利不行使による失効部分を利益に計上する理由を説明しなさい (C+) (6行)

Q2 スtock・オプション数を変動させる条件変更が行われた場合に、影響額を残存期間にわたって計上する理由を説明しなさい。(B-) (2行)

第六節 退職給付会計

Q1 退職給付の会計処理は、大きく2つ分けられるが、その制度の名称をそれぞれ書きなさい。(A+)

Q1.1 そのうち、本会計基準が想定している処理のほとんどすべてが、上記のどの制度についてのものであるか(B)

Q1.2 日本基準想定する退職給付会計の本質をキーワードで答えなさい (A+)

Q2.1 退職給付に関する負債の積み立て上、最も基礎的な計算式を以下の項目で計算式を書きなさい。(A) (未認識差異は発生しないこととする)

「退職給付引当金 (前払費用年金資産)」 「年金資産」「退職給付債務」

Q2.2 退職給付に関する費用の計算上、最も基礎的な計算式を以下の項目で計算式を書きなさい。(A) (未認識差異は発生しないこととする)

「勤務費用」「期待運営収益」「利息費用」

当期退職給付費用 = 「勤務費用」 + 「退職給付債務にかかわる利息」 - 「期待運営収益」

Q2.3 Q2.2 における「利息費用」と「期待運営収益」は制度会計上、どの活動から生じた

損益ととらえているか、答えなさい

Q2.4 仮に未認識差異は発生した場合、その未認識差異の種類を分けたうえ、キーワードで解答しなさい

Q2.5 仮に未認識差異は発生した場合、個別財務諸表上原則的な会計処理を書きなさい

Q3.1 未認識数理計算上の差異と未認識過去勤務費用は連結財務諸表上、どの部のうち、どの区分に計上するのか (B) (※難しい内容にため暗記重視、キーワードだけでも大丈夫)

Q3.2 上記の2項目に共通する科目名を書きなさい

Q3.3 上記の2項目はB/Sの表示上即時認識であるが、P/Lの計算上、遅延認識といわれている。このように、上記の2項目を費用認識した場合に共通する科目名を書きなさい

演習問題

Q1 未認識数理計算上の差異が損益計算書上遅延認識する理由を書きなさい (B+) (7行)

★東北大 H29 類題

Q1.1 個別財務諸表上、未認識数理計算上の差異が損益計算書上遅延認識する理由を書きなさい (A) (2行) ★東北大 H29 類題

※重複出題ではない、深く意味を持つため、わざと2つ出題したもの、書けるものを書いてください

Q1.2 未認識過去勤務費用が損益計算書上遅延認識する理由を書きなさい (B+) (3行)

★東北大 H29 類題

Q2 連結財務諸表では、未認識数理計算上の差異と未認識過去勤務費用がB/Sの表示上即時認識をする理由について、財政状態の表示から説明しなさい (B) (4行)

★東北大 H29 類題

応用問題

Q1 年金資産は直接 B/S 上計上せず、退職給付負債から控除する理由を説明しなさい。

(B-) (3 行)

第七節 金融商品に関する会計基準

Q1 本会計基準では、金融資産につき、原則として時価評価を行う理由について、2 つ説明しなさい

Q2 本会計基準では、金融負債につき、原則として時価評価を行わない理由について、2 つ説明しなさい

Q3. 本会計基準が想定されている債権（受取手形、売掛金、貸付金）では、原則として計算すべき貸借対照表価額を明らかにしなさい。(B)

Q4. 本会計基準が想定されている売買目的有価証券では、原則として計算すべき貸借対照表価額、およびその評価差額の会計処理を明らかにしなさい。(B)

★東北大 2020 類題出題

Q5. 本会計基準が想定されている満期保有有価証券では、原則として計算すべき貸借対照表価額、および取得時、満期保有目的証券に分類するための 2 要件を書きなさい。(B)

Q6. 本会計基準が想定されている子会社株式および関連会社株式では、原則として計算すべき貸借対照表価額を書きなさい

Q7 本会計基準が想定されているその他有価証券では、原則として計算すべき貸借対照表価額、およびその評価差額の会計処理を明らかにしなさい。(A+)

Q8 有価証券の減損につき、減損後の貸借対照表価額および評価差額の会計処理について、①市場価格のない株式等以外 ②市場価格のない株式等に分けて説明しなさい
(C)

Q9 ヘッジ会計の最も基本的な構成要素が2つあるといわれるが、それぞれ述べなさい

Q10 本会計基準が想定しているヘッジ会計のケースを2つ述べなさい

※最低限括弧の中のキーワードを覚えてください。

Q11 ヘッジ会計の方法につき、2つの会計処理を述べなさい、また、原則と例外も明らかにしなさい

演習問題 (必ず注意してください！第二冊 GF の練習材料では、一部類似している問題出題していたが、それは GF の考え方に基づいて会計処理であり、会計基準による定めではない。一方、本会計基準では、理想論(つまり、GF)ではなく、会計基準上の考え方につき、会計処理の趣旨を書いているため、GF 版の解答を使わないでください。試験中でも、必ず会計基準による考え方の論述を求めているか、それとも GF のものかを明らかにしたうえで解答せよ)

Q1. 売買目的有価証券は、時価評価する理由およびその評価差額を当期の損益とする理由につき説明しなさい。(A+) (4 行) ★東北大 2020、北大 H29、早稲田大 2015 類題出題

Q2. 満期保有目的の債券は、時価評価しない理由を説明しなさい。(B) (3 行)

★北大 H29 類題出題 ▲慶応 2018 類題出題

Q3 子会社株式および関連会社株式は、時価評価しない理由を説明しなさい。(B) (4 行)

★北大 H29、早稲田大 2015 類題出題

Q4. その他有価証券を時価評価する理由およびその評価差額を当期の損益にしない理由を明らかにしなさい。(A+) (5 行) ★東北大 2020、北大 H29 類題出題 ▲慶応 2022 類題出題

Q5 その他有価証券の評価差額について、部分純資産直入法が容認された理由について明らかにしなさい。(A+) (2 行)

★北大 H29 類題出題

Q6. 本会計基準の目的について、歴史的背景に踏まえて解答せよ (B) (6 行)

★北大 H30 類題出題

第八節 有形固定資産の減損

Q1 減損の手続きとして、資産のグルーピングはどの単位で行われる必要があるか

Q2 減損の兆候とは何か、明らかにしなさい

Q3 減損損失の認識判定にあたって、認識する式を書きなさい。

Q4.1 上記の額は、見積もりにより計算されるが、その見積もりの時間的制限を応えない

Q4.2 この式から、日本会計基準における減損の認識は、どの基準を採用しているかといえるのか

Q4.3 この式が仮に成立した場合、有形固定資産はどのような状態にあるのか、収益性に踏まえて答えなさい

Q5. 減損損失の測定にあたって、「減損損失」 = 「帳簿価額」 - 「回収可能価額」で判定するが、回収可能価額の最低上使われる基礎的な価値 2 つ答えなさい

Q5.1 上記の減損損失では、どの枠内で行われたどのような手続きといえるのか、資産の評価基準と費用配分に着目してください。

Q6. 日本会計基準における有形固定資産にかかわる減損損失の戻し入れは認められるか、答えなさい

Q1 減損処理の意義を以下のキーワードを用いて述べなさい (A+) (3行)

「収益性低下」「取得原価基準の枠内」「回収可能性」「繰延べ」「原価配分」

★東北大 H27 類題出題

Q2. 日本会計基準における有形固定資産にかかわる減損損失の戻し入れは認められない理由を説明しなさい。(4行) (A+) ★東北大 H30, 北大 H30 類題

Q3. 日本会計基準では、減損処理後の有形固定資産も減価償却を継続する必要があるが、この理由を減損会計の意義に踏まえて説明しなさい(3行) (A+) ★東北大 H30 類題。

Q4. 有形固定資産の減損処理と棚卸資産の評価損に共通する考え方を答えなさい(3行) (A+)

第九節 研究開発費

Q1 研究開発費の発生にあたって、2つの段階に区分できるが、それぞれ答えなさい

Q2. 日本会計基準では、研究開発費をどのように処理すべきか答えなさい

Q3. 日本会計基準では Q2 のような会計処理を求められる理由を説明しなさい。

Q4 ソフトウェアの分類を列举し、その会計処理を述べなさい

演習問題

Q1 研究開発費を資産計上する会計処理に対する否定的な考え方を述べなさい（ヒント：

比較可能性から述べるではない） 3 行（B+） 東北大 H30 類題出題

第十節 純資産に関する会計基準

Q1. 本会計基準の公表により、貸借対照表における資産の部と負債の部の差額の部の名称はどのように変わったのか、答えなさい

Q2. 株主資本以外の各項目につき、連結財務諸表上想定される「株式引受権」以外の 3 項目を書きなさい

Q2.1 上記の 3 項目ともに純資産の部に記載する理由を書きなさい

Q3. 自己株式の会計上の性格につき、2 つ代表的な例をキーワードで書いたうえで、日本基準が採用している説を明らかにしなさい

Q3.1 上記 2 説により取得した自己株式の記載区分を説明しなさい

Q3.2 自己株式の処分にあたって、自己株式処分差益と自己株式処分差損の会計処理をそれぞれ書きなさい

Q4. 仮に Q3 のような自己株式の処分の結果、その他資本剰余金が負の残高になった場合、期末時の会計処理を会期なさい。

演習問題

Q1. 資産・負債それぞれ明確すれば、「資本の部」を「純資産の部」に表記変更する必要がある理由を明らかにしなさい（4行）（A+）

▲横国大 H31 早稲田 2011

Q2 「評価・換算差額等」は株主資本以外の項目に計上する理由を実現利益の観点、および貸借対照表と損益計算書の提携関係から書きなさい。（5行）（A+）

★北大 H27 類題出題 ▲横国大 H31、早稲田 2008

Q2.1「非支配株主持分」および「ストックオプション」は純資産に帰属し、株主資本以外の項目に計上する理由を述べなさい（4行）（A+）

★北大 H27 類題出題▲横国大 H31, 早稲田 2008

Q3.資本控除説の根拠を説明しなさい（2行）（B）

★京都大 2021 類題出題

Q4 自己株式処分差益と自己株式処分差損を資本剰余金の増減事由とする根拠を説明しなさい（5行）（A）

★早稲田大 2016 類題出題

Q5. 期末決算にあたって、その他資本剰余金の負の残高をゼロまで補填しなければならない理由を書きなさい（3行）（B）

第十一節 連結財務諸表

Q1

連結財務諸表の考え方に関する基礎概念2つキーワード書きなさい

Q1.1 上記の2つ基礎概念はそれぞれ誰のために連結財務諸表を作成しているのか説明しなさい

Q2

連結範囲の判定にあたっての基礎概念2つキーワード書きなさい

Q3

子会社財務諸表の合算にあたって、考えられる連結の方法を2つキーワードで書きなさい

Q3.1 子会社財務諸表の合算にあたって、子会社の資産負債の評価方法を2つキーワードで書きなさい

Q3.2 Q3.1の方法は、それぞれの連結の基礎概念に整合していた方法であるか答えなさい

Q4 以下のフォームを以下のキーワードで埋めなさい

「部分消去・親会社負担方式」「全額消去・持分按分負担方式」「部分消去・親会社負担方式」「全額消去・親会社負担方式」

連結相殺における考え方（また、制度会計上採用されている方法を選びなさい）

★早稲田大 2021 類題出題

消去方式	親会社説	経済的単一説
ダウン・ストリーム		
アップ・ストリーム		

Q5.日本会計基準では、関連会社株式に対して、個別財務諸表および連結財務諸表上それぞれの方法で評価するかを答えなさい (A+)

Q5.1 そのうち、連結財務諸表の評価方法は別名を4文字で解答せよ (B+)

Q1. 連結貸借対照表における非支配株主持分の表示区分について、①親会社説と②経済的単一体説のそれぞれの立場から説明しなさい。(5行) A

Q2 連結損益計算書における非支配株主に帰属する当期純利益の表示方法について、①親会社説と②経済的単一体説のそれぞれの立場から説明しなさい。(6行) B

Q3 非支配株主持分を株主資本と区別して表示することとした理由を説明しなさい。(2行) B+

★東北大 H29 類題出題

Q4.持分法適用会社につき、持分法による収益認識の論拠をリスクからの解放に照らして解答せよ (B+) (4行)

★東北大 H27 類題出題

Q5.支配力基準の定義を述べたうえで、長所と短所をそれぞれ説明せよ (A) (4行)

★東北大 H28 類題出題 ★早稲田大 2021 類題出題

第十一節 税効果会計

Q1.税効果会計の方法2つ書きなさい(A+)

Q1.1 そのうち、制度会計上採用する方法を書きなさい(A+)

Q2 一時差異等の種類は大きく2つ分けられるが、キーワードで答えなさい(B)

Q2.1 一時差異の種類は大きく2つ分けられるが、キーワードで答えなさい(一時差異等ではない) (A)

Q2.2 上記の一時差異に踏まえて、それぞれを発生源泉として計算された貸借対照表計上科目の名前、およびその性格を答えなさい。(A+)

演習問題

Q1.税公開会計の方法として、①繰延法②資産負債法についてそれぞれの意義を述べなさい(8行)

Q2 制度会計上、資産負債法を採用する理由を2つ書きなさい。(4行)

応用問題

Q3 繰延税金資産の資産性を論述したうえで、その計上にあたって、回収可能性を検討しなければならない理由を答えなさい(A)

★東北大 H27 (H28?) 類題出題

第十二節 外貨換算

Q1.外貨建資産・負債の換算方法を4つ列挙しなさい

Q1.

- ① 流動・非流動法
- ② 貨幣・非貨幣法
- ③ テンポラル法
- ④ 決算日レート法

Q1.1 上記それぞれの換算方法は、どの項目にどのレートを使用して換算すべきか、それぞれ書きなさい（略の意味、AR=期中平均レート、HR=取得時レート、CR=期末日レート）

- ① 決算日レート法→すべて CR で測定する

Q2 以下の項目の換算方法を明らかにしなさい

- ① 満期保有目的の債券
- ② その他有価証券
- ③ 売買目的有価証券
- ④ 子会社株式・関連会社株式
- ⑤ 金銭債権債務
- ⑥ 未収利益・未払費用
- ⑦ 外貨建前渡金・前受け金

Q3 為替予約における会計処理の方法を2つキーワードで答えなさい、またそのうち原則法を明らかにしなさい

演習問題

Q1.外貨建金銭債権債務は CR 換算する論拠を説明しなさい（3行）(B)

応用問題

Q1.なぜ為替予約における会計処理の方法は原則独立処理となっているのか、明らかにしなさい (C)（3行）

第十三節 財務諸表（補足）

Q1.包括利益の意義を以下のキーワードを用いて説明しなさい

★東北大 H29 類題

Q2.キャッシュフローが想定されている資金の範囲を答えなさい

Q2.現金及び現金同等物

Q2.1 キャッシュフロー計算書の表示区分を 3 つすべて答えなさい

Q2.1

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

Q2.3 キャッシュフロー計算書における営業活動によるキャッシュフローの表示方法を答えなさい

Q2.4 この二つの方法の違いは、キャッシュフロー計算書の上から下に行くと、どこに必ず金額が一致となるか答えなさい

応用問題

Q1. 包括利益の表示により期待される効果をクリーンサープラス関係に踏まえて述べなさい（7行）（A+） ★東北大 2019 類題 ▲横国大 H31

Q2. ①営業活動によるキャッシュ・フロー②投資活動によるキャッシュ・フロー③財務活動によるキャッシュ・フローについて、それぞれのキャッシュフローの増加事由および減少事由2つ書きなさい（A+） ★東北大 24-10 類題出題

Q3. キャッシュフロー計算書における営業活動によるキャッシュフローの表示方法として、間接法（2つ）と直接法（1つ）のメリットを書きなさい（A+）（3行）★東北大 24-類題出題

Q4. マネジメントアプローチを採用される理由を会計情報特性のトレードオフ関係に踏まえて説明せよ。（A+）5行 ★東北大類題 2020

応用問題

Q1. キャッシュフロー計算書は損益計算書に比べて信頼性が高いといわれるが、両社の違いに踏まえて説明せよ。（B）（7行） ★京大 2020 年類題出題

Q2. 設立期、成長期、衰退期の企業は、それぞれ3つのキャッシュフローが一般的にどのような状態にあるのか、理由とともに簡潔に説明しなさい（C+）（9行）

★京大 2020 年類題出題

第十四節 会計上の変更にに関する会計基準

基礎問題

Q1 会計上の変更に該当する3つの事由および本会計基準に規定しているが、会計上の変更に該当しない事由を1つ書きなさい (A+)

Q1.1 それぞれの事由の具体例を述べなさい (A+)

Q1.2 それぞれの事由が発生した場合、あるべき会計処理の専門用語を述べなさい (A)

Q1.3 用語法「訴求処理」というのは、上記の会計処理のうち、どの処理が含まれるのか答えなさい (A)

Q1.3 日本基準が想定している減価償却方法の変更は上記のどの事由に該当するか、また、どの点から会計処理は特別となっているか。(B)

応用問題

Q1 会計方針の変更があったとき、遡及適用を行う理由を2つ述べなさい (6行) (A+)

★▲早稲田大 (年度不詳が、継続性絡みで該当する)

Q2 会計上の見積もりの変更があったとき、遡及適用を行わない理由を1つ述べなさい (B+) (2行) ★東北大 2021 出題

Q3. 会計上の見積もりと過去の誤謬の訂正の違いを説明しなさい (3行) (B+)

★東北大 2021 出題

第十五節 企業結合および事業分離

基礎問題

Q1 企業結合が発生するとき、経済的実態は2つ考えられるが、それぞれ書きなさい(A+)

Q1.1 それぞれの経済的実態に適合した会計処理を述べなさい(A+)

Q2 通説ではのれんを何とらえているのか、説明しなさい(A+)

Q2.1 のれんを償却する論拠を1つ書きなさい ★北大 H29 類題出題(A+)

Q3 事業分離の会計処理における基本的な考え方を述べなさい(B+)

Q3.1 それぞれの考え方による投資原価を応えなさい (B)

Q3.2 q3.1 の具体例をそれぞれ列挙しなさい(また、対価は現金以外のものとする) (B-)

Q3.3 Q3.2 の例で、それぞれ移転損益発生するか(個別財務諸表上、また、対価は現金以外のものとする) (B-)

応用問題

Q1 持分プーリング法とパーチェス法それぞれ会計処理上の違いについて、支配に着目して述べなさい。(4行) ★北大 H29 類題出題 (B-) (4行)

Q2.子会社・関連会社に事業移転した場合、投資の継続とみなされる理由を説明しなさい。

(5行) (B-) (5行)